ゆめサロン便り

令和　3年
6月　8日
吉賀町ゆめサロン
No.495

梅雨晴れ間

皆様お元気のことと思います。中々お会いできませんね。予防接種がすすんだらお会いできると思いますのでそれまで待ちましょう。晴れた空をカラスが飛んでいきます。カラスも寂しく見えるこの頃です。

予防接種

厄介な病気が流行るために世の中の動きは大変です。それに携わって下さる方々のご心痛は大変なものと頭が下がります。高齢であるばかりにご迷惑としりながら早々と予防接種をうけさせていただきました。病気にかかってうつさないために。

やまゆりさん投稿有り難うございます。

○歳重ね　薬は増える
身は細る！
…ほんとうに、

○自粛して頼んだ先生
夜銀座
…なにやってんの！

○3食と　間食しながら
やせたいわ
…欲な！

○怖いから　あっても乗らない
体重計！
…怖い顔しています！

○その秘密　誰にも言うな
俺に言え！
…一番怖い！

○朝食べて　昼夜も食べて
夜中食べ！
…食欲だけはあるんです！

○贈収賄　御主（おぬし）もなかなか悪（わる）よのう！
…よろしくお取り計らいを！

○婚活は　でしゃばりお米（よね）に頼みたい
…昔は世話好きお米がたくさんいましたね～

○反省が　遺憾だけではイカンでしょう！
…誠に遺憾に思っております。

○我が社ビル　あの窓一つは俺の窓！
…窓際です、独占してました！

○老害と　言われたあいつと同じ年！
…もうソロソロ引っ込んで！ハイ！

からす

今年は子供らも帰ることができないからトマトはプランターに植えようと言って大きなプランターに植えて窓の外におきました。パソコンに向かっていて外を見ると赤い実がなっています。後でとろう。とおもって・・・確かにあったのがないのです。いつもの電柱を見上げると居ました。真っ赤なトマトを嘴に挟んで私を見ていました。これもコロナの害です。

新しい出会い

巣ごもりの生活に飽きて外に出るとよその方と会い「お久しぶりです。一緒に歩きましょう。」と言って歩くのもまたいいコミュニケーションがとれますコロナは悪いけど今まではなかったお付き合いもまた発見です。カラスがじっとみて居ます

ゆめサロン便り

令和　3年
6月26日
吉賀町ゆめサロン
No.496

白い鳥

梅雨真っ盛りですが皆様お変わりありませんか。梅雨と言っても晴れた空をわっさわっさと羽根を広げて飛んでいく白鷺を見ると気持ちが晴れます。昔美紀ちゃんと言う可愛い女の子が、「ああ近いうちに雨が降るよ」というのでどうしてわかるの？というと「お婆ちゃんが言ったの。白い鳥が飛んだら雨が降るって」といったことを思い出します。確かにそんな気がします。鳥の餌になる小魚が空中を飛ぶ虫たちを捕るために水面近くを泳ぐからそれを白い鳥が探すのでしょうか。私の貧しい頭で考えてみました。懐かしく美紀ちゃんを思い出しています

やまゆりさん

楽しい川柳有り難うございます。
同感、でも作れません。

○目が覚めた　今晩寝るまで
何もない。
…今日も一日長そうです。

○ウエストと　ヒップの境目
消える秋
…食欲の秋です。！

○退院は　一期一会の
人送る。
…病室で会った人です。

○首振りも　もう夏バテか
扇風機！
…先は長いのに！

○熱帯夜　字を見ただけで
寝苦しい。
…何とかしてください！

○着メロの　二人は若いは
無理がある！
…‘孫’にしたら？

○顔洗う　度に増えてく
シワの数。
…本当に！

○メモしろと　言われてした
メモ探してる！
…どこにいった？

○デザートは　以前はケーキ
今クスリ！
…そうなんです！

○気になって　ライン見たか
と　電話する！
…念押しです。

○毛はないが　散髪代は
値切れない！
…ほとんど無いけど！

沢山のユーモア有り難うございました。いろんなことを悩みととらずユーモアですね

水分補給

お墓に花を上げておくと間もなく引き抜くのはカラスでした悪い事ばっかりする奴だ。とカラスは悪戯ものだと思っていました。でもそうではないようです花生けにあるみずをのむためだったのです。カラスの水のみ場のために生け花の鉢に水を入れておいてやることにしましたボウフラがわきそうで動物と共存することの難しさを感じます

野鳥の餌

色んな野鳥が遊びに来ることを願って野鳥の餌と言うのを夫に買ってきてもらいました。蔵の周りにいつも撒いてやっていたのです。でも野鳥が来て遊んでくれるのをみたことがありません。それどころかその辺りにはひまわりやみたこともない藪の様な草がはびこりました。これは・・・

ゆめサロン便り

令和　3年
7月 10 日
吉賀町ゆめサロン
No.497

梅雨のさなかです。

皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。

今年の梅雨は早くから始まりあちこちでの凄い水害と未だに収まる気配のないコロナに振り回され心痛む日が続いております。ゆめサロン集会も休会で心休まることがありません。どうぞ皆さま、お元気で穏やかな日々をお過ごしくださいますようにお祈り致します。

お礼

サロンを支えて下さる薬剤師の原田先生が一人一人に沢山のおしゃれな文房具と薬剤師の先生の考えておられる魔法のお言葉の数々のカードを送って下さいました。有難うございました

いつも楽しませて下さり、有り難うございます。感謝しています。

川柳　やまゆりさん作

ありがとうございます。

○ 立ったけど　すること忘れまた座る。
　…何をするんだった？

○ わが家での　序列はいつも妻の次。
　…見直しても、何故か。

○ 体重計　黙って乗って悲鳴で降りる！
　…キャー、なんでー、うっそー！

○ 体調が　良い日は病院はしごです！
　…次々と行けます。

○ オーダーは　ワンコーヒーを一つです。
　…はーいワンコーヒーひとつ！田舎の喫茶店で聞きました。

豪雨の日の車で

検診を受けて薬を貰う日が酷い豪雨の日と重なりました。雨の音が酷くて話す声も罵声を浴びるようです。

すれ違う車もみんなライトを点けています。と言うか勝手にライトが点くのですね。時折鋭い稲光がするとフラッシュを浴びているようです。

走ること一時間余り、ようやく目的地に着いた頃には雨音は少し和らぎました。こんな中帰りの運転を任されたらどうするのだろう。と思うと神妙になる私でした。

思い出

この季節、夏の夕方をにぎわすひぐらしゼミの合掌が聞こえます。これこそ私が毎年待っている音の一つなのです。

子供のころに、アサガオやトンボや色んな絵がついた浴衣をきせてもらってカラコロと下駄の音を響かせながら、夏の夕方を楽しんだことを思います。子供が多かった遠い昔の思い出です。

私のやつあたり

天気痛と言う体の不調を感じる人があると言われるようになって久しいのですが私もそのうちの一人なのかこんなムシムシした、雨ばかりの日が続くと体の不調を感じます。そんな時、夫に「私の言う事を全然聞いてないねえ」というと「そんなことはない。そんなことをしたら追い出されてしまう」といわれてしまいました。でも人聞きの悪い夫の言葉は嘘なのです。私はおかしくて内緒で笑います。

ゆめサロン便り

令和　3年
7　月　12　日
吉賀町ゆめサロン
No.498

川柳
やまゆりさん作

ありがとうございます。

皆様いつもありがとう御座います。

やまゆりさんがいつも楽しい川柳を送って下さいます。私達ゆめサロンのみんなに勇気を与えて下さり感謝しています。今日はそんな楽しい数々を特集させて頂きます。

○ 捕まえて　ワクチンのまそう
路上飲み。
…バカもん！

○ 接待で　お世辞すぎたか
歯が浮いた。
…やり過ぎたかも。

○ イケメンと　言われて俺似と　孫自慢
…自慢です！

○ この俺も　立ってるだけなら　プロゴルファー
…動くな！下手がバレる！

○ 老人会　持病持ち寄る
説明会！
…皆さん詳しいですよ！

○ サヨナラを　いっても続く
長電話
…終わりません！

○ 耳遠く　いたわり会いも
怒鳴り会い！
…静かにしたら聞こえない。

○ 白髪（しらが）より　茶髪にしたら？　孫がいう
…コレ、染めてないで？

○ 上がらない　地位と給料
五十肩！
…何もかもです！

○ 友達の　素顔忘れる
マスクです。
…あの人どんな顔だった？

○ 家族欄　扶養を不要と
書き違え
…もう要りません！

○ 任せとけ　あんたがいうと　恐ろしい！
…他の人に頼も！

○ 歩く度　膝が泣きます
脈が飛ぶ！
…コキコキ　ドキドキ

○ 見たいのは　ワイドショウより　翔（ショウ）タイム！
…大谷さーん！

○ そーめんとスイカが増える
夏の昼。
…少しずつ増えてきました。

○ 散歩行く　GPSと
二人ずれ！
…居場所の確認！

○ あと頼む　ローンの残り
葬儀代。
…ゴメン　チョット残った！

○ 副反応　どうだったかを
聞き回る！
…だってワクチン怖いもん！

○ 一日は　長いが一年
なぜ早い！
…一日は長いのに！

やまゆりさんありがとうございました。

ゆめサロン便り

令和　3年
7　月　27　日
吉賀町ゆめサロン
No.499

夏本番です。

皆様こんにちは
おかわり有りませんか。
毎年のことですが、人々の「今年の夏は異常に暑い」という声が今年も聞こえてきます。暑さに負けず生きている歓びを感じなくてはと思う私は今日も家の中で、外を眺めています。

サロンが恋しい

皆様とのコミュニケーションの大切さを思われます。いろんなお話をした日々を懐かしく思い出します。早くお会いできる日が来ることを待つ私です。

やまゆりさん

心豊かな川柳の数々ありがとうございます。

○朝昼晩　キッチリ食ったが
何食った？
…　うまかったけど！

○俺白髪　娘に負けんと
妻茶髪
…　張り合っています。

○気にしないシミ，クマ、シワは
アクセント
…　メリハリです。

○父は泣き　母は食べてる
披露宴！
…　父は寂しい

○厚化粧　蠅はとまるが
蚊は刺さぬ！
…ガードしてます。

有り難うございました。物の見方で気持ちも楽になりますね。

おもいで

それは遠い遠い昔の話ですが忘れることのできないおもいでがあります。中学二年の夏の事でした。
合唱部に入っていた私は夏休みの数日間、登校することになっていました。楽しかったのは数人の友達と音楽の先生を迎えに行くのです。バス停から往復二キロ位あったでしょうか。どんな話をしたのかおぼえていませんが兎に角暑くて道の傍の草は茹でたようにクターっとしていました。草いきれがむんむんしてキリギリスかバッタかわかりませんが(ちょんぎーすといっていました)とんでいました。私達はそんな中みんなで原爆を許すまじの歌を歌いながらあるいていました。空は青くて辺りは静かな夏の日の思い出です。今も鮮明に思い出すのは夏草たちの匂いと、肌を刺すように暑かったことと先生のお化粧の香りです。ずっと昔のお話しです。

小さな花たち

うちの周りに、小さなひまわりの花や名前もわからない花が暑い日差しの中で咲いています。これも野鳥のえさの花たちの様です。野鳥は全然きてくれないのですが花は咲きました。娘が言った、明治天皇が言われた「雑草と言う名前の花はない」と言う言葉を思い出し、野の花と呼ぶ私、ちょっと困ります。

暑い日々お大事に

毎日暑い日が続いておりますが、人間はクーラーをつけたりできるのですが野生のねこやその他の動物たちはどうしているのでしょうか。朝夕綺麗な声を届けてくれるひぐらしにも感謝です。